若い世代でおこる デートDV
～暴力のない社会をめざして～

DV（ドメスティック・バイオレンス）とは、配偶者やパートナーなど密接な関係にある、または関係にあった異性からの暴力をいいます。

DVは、大人だけの問題ではありません。高校生や大学生など、10代、20代といった婚姻関係のない交際中のデート相手に振るう暴力を「デートDV」といいます。

「デートDV」の特徴

デートDVは、一般的なDVの特徴に加え、思春期・青年期の特徴的な心理や性意識・行動が影響しています。

その特徴として、

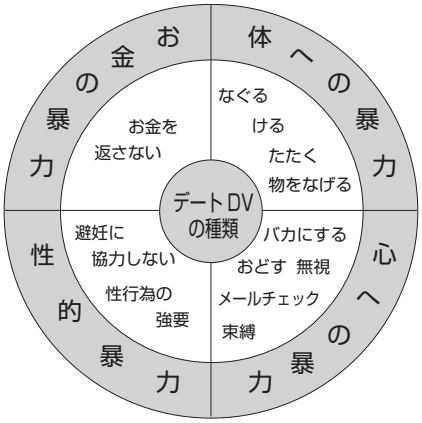
＊嫉妬を理由に暴力を振るう。
＊彼氏、彼女を持つことで周囲から認められるという意識がある。
＊支配も嫉妬も束縛も愛情の表現だと思い込んでいる。
＊暴力を愛情表現と考え、容認しやすい。
＊性的暴力を自覚できない。
＊親に相談せず友人に相談する。
＊彼を悪者にしたくない。かばう。

などがあります。

暴力による支配

では、暴力にはどんなものがあるでしょう。

なぐる・ける（体への暴力）、無視する・携帯のアドレスを消したりメールをチェックする（心への暴力）、性行為を強要する（性的暴力）、お金を返さない（お金の暴力）、「女は男に従え」と社会的な男の特権を使う行為など、さまざまです。



「好きだから」「付き合っているんだから」といって、何でも許されるわけではありません。相手の気持ちを尊重できない関係は、身体や心を傷つけ、人権侵害や犯罪をも引き起こします。

なぜ、DVが起こるの？

「男は―強い、たくましい、決断力がある。女は―従順、素直、やさしい、男に守られる。」こんな思い込みが、若い男女の交際に強く影響し、力による支配が生み出されています。

また、アニメやドラマ、雑誌などの中に、暴力行為があふれており、私たちは気づかないうちに暴力を軽くみていないでしょうか。

お互いを尊重し合える対等な関係づくりが必要です。

デートDVをなくすために

少しでも変だと思ったら、少し距離をとって考えてみましょう。

親を含めまわりの人は、暴力を受けていることがわかった場合は、本人を批判することなく、根気よく話を聞いてあげてください。そして、付き合いに暴力は必要なく、暴力は許されないことなのだと伝え、デートDVについての情報をできるだけ話し、相談窓口への相談を勧めてください。

相談窓口

●出雲市女性相談センター　☎22-2085
●出雲児童相談所女性相談窓口　☎21-8789
●島根県女性相談センター　☎(0852)25-8071
●あすてらす女性相談室　☎(0854)84-5661

【相談受付時間（いずれも）】
月～金曜日 8：30～17：00
（年末年始・祝日・休日除く）

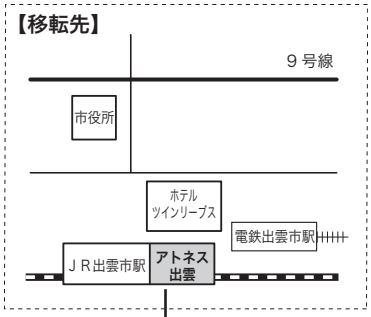
いずもファミリーサポートセンター(本部)と新町あかちゃんルーム

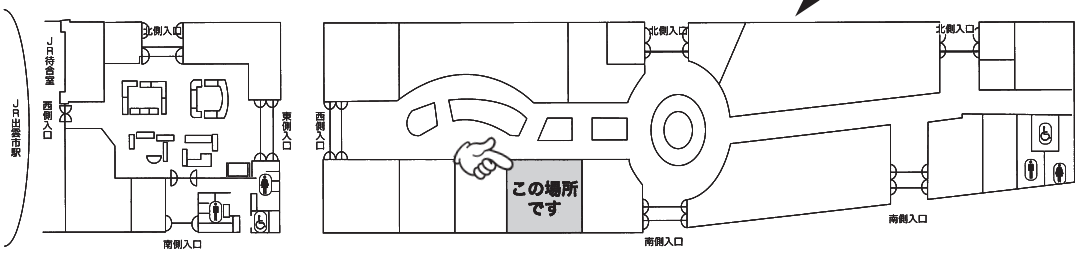
アトネスいずもへ移転

1月5日から

現在、出雲市役所旧庁舎にある「いずもファミリーサポートセンター(本部)」と新町商店街にある子育て支援センター「新町あかちゃんルーム」は、平成23年1月5日から、アトネスいずも（出雲市駅高架下）へ移転します。

なお、いずもファミリーサポートセンター（平田支部）については、引き続き、ひらた子育て支援センター内で業務を行います。





※車でお越しの際は、駅南、駅北、高架下各市営駐車場をご利用ください。駐車券を交付します。
※休館日　火曜日、日曜日、祝日、年末年始

○いずもファミリーサポートセンター（本部）☎30-1261　　○新町あかちゃんルーム　☎21-1496

ファミリーサポートってなあに

「子育ての手助けをしてほしい人」と「子育てを手伝う気持ちを持った人」が、それぞれ会員になって、一時的な育児援助を有償ボランティアで行う制度です。その渡し役として調整するのがファミリーサポートセンターです。

具体的には、

○学校、児童クラブ、幼稚園、保育所、習い事などへの送迎
○保護者の病気や急用などの場合の預かり
○子連れで出かけにくいとき（通院、学校行事など）の預かりなど　のサポートを行っています。

≪年末年始の休館：12月29日～1月4日≫

赤ちゃんルームってなあに

市内各地域にある子育て支援センターの一つで、乳児の親子を中心に好きな時間に自由に来て、親子で遊んだり、子どもや親同志の仲間づくりができます。

子育てに対する不安解消のため、いろいろな相談をしたり育児情報を得たりできる憩いの場所です。

※移転に伴い、名称が「駅ナカ赤ちゃんルーム」に変更となります。

≪年末年始の休館：12月25日～1月4日≫

お た ず ね
子育て支援課　☎21－6963